



聖書の言葉

これらの小さな者を一人でも
軽んじないように気をつけなさい。
：ある人が羊を百匹持っていて、
その一匹が迷い出たとすれば、
九十九匹を山に残しておいて、
迷い出た一匹を
捜しに行かないだろうか。
はつきり言うておくが、
もし、それを見つけたら、
迷わずにいた九十九匹より、
その一匹のことを喜ぶだろう。
そのように、これらの小さな者が
一人でも滅びることは、
あなたがたの天の父の御心ではない。

—— マタイによる福音書18章10、14節

「迷える羊」は漱石の『三四郎』から米津玄師の曲名までよく使われています。ここで

「迷える羊」は、「小さな者」と呼ばれる、
社会の中で軽んじられがちな弱い立場の
人々をさし、彼らを探し、寄り添い、誰
一人取り残さない愛の行動が、命の源で
ある天の父の喜ぶ御心であると説かれて
います。この精神は本学の建学の精神と
通底する国連のSDGsの根本理念で
あり、コロナ禍において私たちが特に忘れ
てはならない価値観であるでしょう。

キリスト教文化研究所教授 山根道公

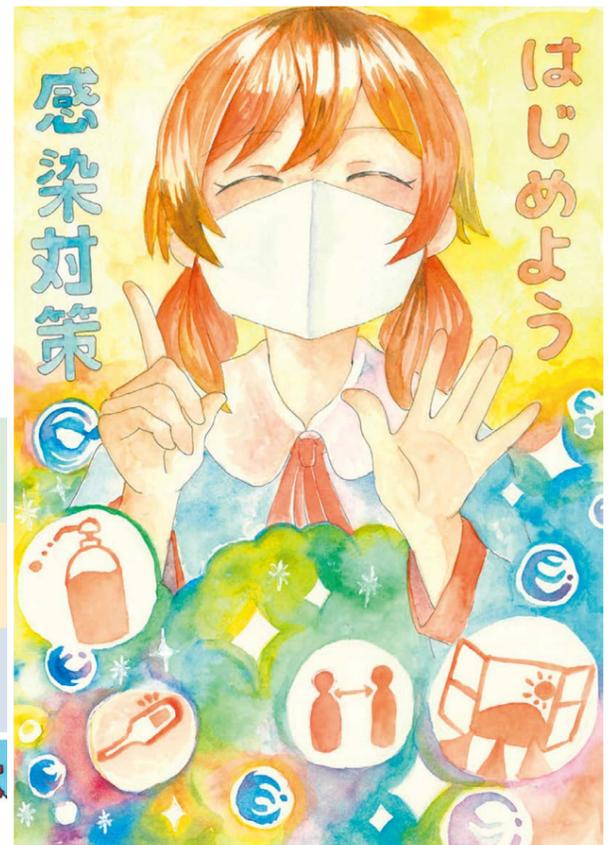
[特集] コロナ禍における本学の取り組み

～いろいろな形の交流を～

感染対策から学ぶ3つの美意識

- ①マスク** ⇒ 顔が濡れて肌が荒れちゃう...
A. ナチュラルメイクで肌とマスクの間に膜をする!
- ②アルコール消毒** ⇒ 手が荒れる... 傷口に沁みる...
A. 気づいた時にハンドクリームで女子カUP!
- ③咳やくしゃみ対策** ⇒ 手で押さえれば周りに迷惑かけないよね...
A. 手よりもタオルやハンカチでおさえよう!

安心・安全なNDSUライフを送りましょう♡



自分だけの問題じゃないよ 大切な人のために

新型コロナウイルス 感染症対策にご協力下さい

- ・検温はしましたか。
毎朝、検温しましょう。体調が悪いときは無理をしない。
- ・マスクをしましょう。
正しい着用方法
✓鼻に合わせて折る
✓鼻が隠れている
✓ブレード/ひだが開いている
✓目が隠れている
- ・手洗い・消毒をしましょう。
食事の前は手洗い・消毒を心がけましょう。

置かれた場所で咲くために

Mini Serialization

Seishin Archives

今に続く清心の歴史をご紹介します

特殊文庫



特殊文庫とは、本学附属図書館所蔵の黒川文庫と正宗敦夫文庫を中心とした古典籍のコレクションです。黒川文庫は、江戸末期の国学者、黒川春村、真頼、真道の三代にわたる黒川家の蔵書で、和歌・物語・歳時の部を主とし約1100点、3000冊を収蔵しています。正宗敦夫文庫は、本学国文学科(現日本語日本文学科)教授であった正宗敦夫氏が収集した蔵書の一部で、和歌関係を主とし約70点、400冊を収蔵しています。

日本語日本文学科では、これらの古典籍を活用して、関連する歴史や文化への理解を深めています。

2020年度は、『すみよし物かたり』(正宗敦夫文庫)の一部分を本学公式グッズ「しおり」として制作しました(非売品)。ご寄付・ご支援のお礼の品として進呈しています。

ノートルダムの風景

ジュリーホール

ジュリーホール(Julie Hall)は、1969年12月に竣工しました。この建物は、本学の設立母体であるナミュール・ノートルダム修道女会の創立者聖ジュリー・ピアートが同年6月22日に、教皇パウロ6世により、聖人の位に列せられたため、その名がつけられました。

ラウンジ、教室、教員の研究室等が配置され、常に学生たちでにぎわう場所です。ジュリーホール横のテラススペースには季節の花が咲き、行き交う人々の目を楽しませてくれます。



Cover: 感染症対策強化ポスター

感染症終息の願いを込めて、学生・教職員からポスターを募集しました。学生6名、教職員4名から合計11枚のポスターが集まりました。学内に掲示するとともに、ブログ等でも発信し、対策強化を呼び掛けています。(P.5に詳細)

ノートルダム清心女子大学 BULLETIN Vol.206

発行 ノートルダム清心女子大学 広報室

2021年6月30日

〒700-8516 岡山市北区伊福町2-16-9

TEL(086)252-3107 <https://www.ndsu.ac.jp/>

シスター 津田 葵 学長 就任の挨拶
原田 豊己 神父 前学長 退任の挨拶
シリーズ 新任教員に聞く!



ローカルに根ざし、 グローバルに羽ばたく

学長 シスター 津田 葵

この度、ノートルダム清心女子大学の学長に就任いたしました、シスター津田葵でございます。皆様のご協力・ご支援を仰ぎながら、大学の発展に奉仕してゆきたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

本学は聖ジュリー・ピリアートによって1804年に設立されたナミュール・ノートルダム修道女会を設立母体としております。本学園の起原は1924年、修道会のアメリカ・ウォルサム管区から岡山に派遣された6名の修道女が、ショファイユの幼きイエズス会から清心高等女学校の経営を引き継いだことに始まりました。

現在、大学2学部6学科、大学院2研究科博士後期課程2専攻、修士・博士前期課程6専攻を設置しております。ありがたいことにおかげをもちまして、大学は地域に支えられながら、また、

卒業生の尽力により社会的に高い評価を得て、順調な実りを結んでおります。

私たち教職員は、心を込め、一丸となり、責任をもって学生のさらなる成長を願います。社会に出てゆく数年間を、知的、社会的に伸長する学びの期間となるよう努めてまいり所存でございます。

また、本学は5大陸にわたるナミュール・ノートルダム修道女会の教育ネットワークと繋がっており、そのネットワークを通じて、世界の動きが的確に理解でき、日本とそれぞれの国の双方向型のコミュニケーションを駆使して、豊かで多様性に富んだ学びの体験が可能になっております。

ローカルの地に根ざしながら、グローバルに羽ばたくノートルダム清心女子大学をめざしてまいります。

退任のご挨拶

前学長 原田 豊己 神父



1990年夏、広島司教区から要請されたローマ留学から帰国した時に大学からお誘いを受けました。ちょうどイラクのクウェート侵攻がはじまり、湾岸戦争へと発展した時期にあたります。私が専門としていた地域が紛争のただ中にあることで何かできないかと考えていた時、カトリック教会も他の宗教者に声かけをして避難民の救援活動のグループを立ち上げ、事務局長として東京に赴任しました。1991年4月の新学期に間に合うように岡山教会に着任し、その後30年にわたって大学にはお世話になりました。

困難にある人々とかかわりを大切にする聖書の教えをもとに、湾岸戦争、ルワンダ内戦、東チモール独立、阪神淡路大震災、東日本大震災、西日本豪雨災害などの支援に学生と共に歩んできました。カトリックの神父として大学の行事にかかわったことは、学生に単なるボランティア活動以上に祈りの大切さを伝える事にもなりました。

最後の4年間は学長にと声をかけていた

だき、広島司教区との派遣契約という制約の中で務めさせていただきました。特に最終年の1年間は、新型コロナウイルスの感染拡大の中で大学としても初めてのことに様々な対応に追われました。教職員、学生の皆様のご支援と励ましを受け、クリスマス期間中「ブルーのライトアップに思いを込め、会えない距離を超えて、祈りを届けます」とキリスト教文化研究所を中心に大学の思いを社会に発信したことは、一生の思い出です。

30年間の教員生活で多くの方にご迷惑をかけたと思います。同時に座学だけでなくボランティア活動、ヨーロッパ研修、韓国、沖縄での授業、カトリック大学連盟会議などを通じて、多くの学生の人生にかかわり自身の生き方を発見した学生がいることも司祭職の励ましになります。

まだまだ感染症の終息が見えませんが、困難を嘆く以上に自身の可能性を信じ、心豊かに人生を送ることができるようにお祈りいたします。



卒業生の皆様

学長 シスター 津田 葵

新型コロナウイルス感染症の猛威は依然として収まらず、皆様におかれましては制約のある生活を送っておられることと存じます。その後いかがお過ごしでしょうか。

さて、卒業時には「卒業生アンケート」の回答にご協力いただきありがとうございました。約半数の方から自由記述欄への記入をいただきましたが、その中に授業料や施設設備費等の減額がないことへのご意見がありました。

このことにつきましては、全教室への空気清浄機や体温自動測定器の設置の他、ノートパソコンやルーターの貸し出し、学内Wi-Fi環境の整備、リアルタイム遠隔授業を行うためのWebカメラ・マイクの設置、遠隔授業と対面

授業を行うための機器整備、図書の郵送貸出、緊急・応急奨学金、資料のコンビニ印刷の授業実施に関する費用等、従前では想定できなかったコロナ対策費が発生いたしました。また、学費は単年度での経費ではなく、質の高い教育のための教職員の体制の維持、図書資料の購入等、毎年必要な経費にも当てられます。減額という皆様のご要望に沿うことができない状況となった次第です。どうぞご理解いただきたく存じます。

新型コロナウイルス感染症の終息を祈りながら、皆様のご健康とご活躍を祈念しております。

ノートルダムデー

3月3日(水)に本学記念館においてノートルダムデーが行われました。本学では、この日からフード授与式を経て、卒業証書・学位記授与式にいたるまでの期間を、「大学で過ごした4年間を振り返る時期」と位置づけ、卒業の準備を始める日としています。

シスター津田葵本学園理事長による「生きてゆく価値」

と題した講話の後、「聖書の集い」が行われました。

「聖書の集い」では、最初に学長原田豊己神父による聖書の講話があり、その後は、聖書の言葉を味わいながら、これまでの学生生活において与えられた恵みに感謝し、そこで学んだことをこれからの生活で活かしていくことができるように、心静かに、内省のひとときをともにしました。

大学院第25回 学部第69回フード並びに大学院学位記及び学部卒業証書・学位記授与式

2021年3月13日(土)に、大学院第25回学部第69回フード授与式並びに卒業証書・学位記授与式が執り行われ、修了生及び卒業生569名に学位が授与されました。新型コロナウイルス感染症対策のため、文学研究科・文学部、人間生活学研究科・人間生活学部に分かれての式となりました。

キャップとガウンを着用した学生は全員で祈りのことばを捧げた後に、手に持っていたフードを一斉に身に着けアカデミックドレスを完成させました。

これは学生が本学の教育課程を完了したことを意味して

います。

会場内に聖歌「サンタキュリア導き給え」が流れたあと、卒業証書・学位記授与に移りました。

学長原田豊己神父が各学科の代表1名に卒業証書・学位記を手渡し、壇上の代表にあわせて学科の学生全員がキャップの房を左から右へうつしました。

保護者の参列をご遠慮いただいたため、3月24日から4月7日の期間にご家族の方に対して式典の様子を動画配信しました。

4月

April

Event

2021年度入学宣誓式

2021年4月2日(金)、本学記念館にて入学宣誓式を挙行了しました。文学部158名、人間生活学部272名、大学院14名、計444名が入学しました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、開始時間を文学部は10時から、人間生活学部は13時30分からとして実施し、保護者の方には参列をご遠慮いただき、入場を新生と教職員のみ限定しました。

式典では、アルベルト・ジャルト神父(カトリック岡山教会)による祈り、聖歌に続き、新入生宣誓が行われました。新入生は「真理探究に専念し、建設的協力の精神をもって、学内の諸活動に参加し、学風進展に寄与することを固く約束します」と宣誓し、これから始まる大学生活への決意を新たにしました。

歓迎の辞では、在学生代表の4年生 文学部 英語英文学科 黒田理央さん、人間生活学部 人間生活学科 宮城佳乃子さんがお祝いと歓迎のメッセージを贈り、新入生挨拶では、新入生代表 文学部現代社会学科 尾川菜奈子さんと人間生活学部児童学科 小林優莉さんが大学生活への意気込みを述べました。

式後は学科ごとにオリエンテーションが行われ、新入生たちの本格的な学生生活が始まりました。



5月15日(土)に開催予定だった第70回キャップ・アンド・ガウン授与式は、岡山県より「新型コロナウイルス変異株への緊急対策」が発出されたため、中止となりました。

キャップ・アンド・ガウン授与式とは、翌年3月の卒業の際に学位記授与を予定されている4年生が、学士候補生としてアカデミック・ドレスのキャップとガウンを授与される式典で、毎年、ナミュール・ノートルダム修道女会の創立者聖ジュリー・ピリアートの祝日にあたる5月13日前後の土曜日に行われています。

キャップ・アンド・ガウン授与式は、4年生の皆さんにとって大切な卒業関連行事の一つです。今年度は、津田葵学長による講話「キャップ・アンド・ガウン授与式にかえて一日米における大学教育、特に日本における卒業研究をめぐって」をオンデマンドにて学生の皆さんにお届けする予定です。(7月中旬予定)

思い出をめぐって

文学部教授 綾目 広治

思い出は多くの場合、楽しかったことよりも苦労したことの方が、強く印象に残っているようである。本学における私の思い出もそうである。私は1987年に着任したのだが、それからの数年間、幾つかの会議のルール作りに携わるようになった。教授会の会則もそうである。実は、着任した時には本学には教授会は無く、代わりに協議会という、必ずしも意志決定機関ではない会議があった。やはり決定機関である教授会を立ち上げようと、当時の若手教員で会合を繰り返し持って、教授会の機構や会則に関する原案を練ったのである。そこには入試に関わることも含まれていた。また、当時の文学部長であった磯貝英夫先生が、背後からサポートしてくださっていた。

若手メンバーは、田代菊雄、八重樫直比古、湯浅茂雄、小嶋博巳、葛生栄二郎、瀬間正之の各氏と私で、当時の家政学科(現・人間生活学科)と国語国文

学科(現・日本語日本文学科)のスタッフであった。そのメンバーはすべて、本学を退職するか、もしくは故人になってしまった。現在、入試も含めて、教員人事以外の様々なことが教授会で会則に沿って決定されている。むしろ、それは当然なことなのだが、故人になった人や、本学を退職した人たちの苦勞がその会則に込められていることを、メンバーの中で最後に本学から去って行く私は、皆さんに伝えておきたい。



文学部日本語日本文学科教授。文学部長、日本語日本文学科長、日本語日本文学専攻主任、生涯学習センター長、教務部長等を歴任。名誉教授。

35年を振り返って

人間生活学部教授 石原 金由

1986年4月に着任して以来35年間、清心女子大学で過ごさせていただきました。この間、学生との思い出、学科や大学の一員としての思い出など様々ありますが、ここでは、着任当時の大学の環境と専門である睡眠研究に関する思い出を書かせていただきます。

着任当時、私の研究室はクビリーホールでした。驚いたことに、夕方5時か6時頃には守衛さんが建物に施錠して回っていました。夕方、コピーをとり児童学科合同研究室(ジュリーホール)に行き、戻ってみると既に施錠されていることもあり。現在では考えられないことで(当時でも)、とんでもない所に来てしまったと感じた次第です。この大学では、研究は二の次と考えられていたのかもしれない。今でこそ、多くの教員が科研費に応募していますが、当時はほとんどいなかったように記憶しています。

睡眠研究も着任当時には脳波計があるのみで、睡眠実験室はありませんでした。そこで最初の数年は、騒音に悩まされながら小規模の実験と調査研究からスタートし

ました。当時、実験に使用された部屋は、中央棟に隣接したノートルダムホール東棟1F(ジュリーホールから第3 OPITに向かって左側建物)でした。1993年頃に私学設備助成で睡眠実験室を作り、1995年にはじめて夜間睡眠実験を実施しました。実験室の使用願いをおこなひびくりで申請したことを覚えています。この実験室の脳波計も退職とほぼ同時に故障し、最後の実験希望のゼミ生(2019年)にはやむを得ずテーマを変更してもらいました。

最後に、本学の研究と教育が益々充実することを祈ります。



人間生活学部児童学科教授。児童学科長、児童臨床研究所長を歴任。名誉教授。

コロナ禍の今、いろいろな形の交流を ——学内の取り組み紹介

■ 大学・学科の取り組み

大学内では様々な工夫をして、感染対策を促したり、交流の場を設けたりしています。その中のひとつに、各学科輪番制の教員による「ランチタイム注意喚起放送」があります。昼食時にはつい会話を楽しんでしまいがちになるため、教員が構内放送で注意喚起を行うことによって、黙食を促します。英語英文学科が、英語によるスピーチで行うなど、毎日の放送に慣れてしまわないよう工夫されています。

また、児童学科では同学科学生のアンケートをもとに様々な取り組みを実施しています。学年ごとにZoomを使った交流会や勉強会、ランチョンセミナー(お昼休み)、一人暮らし交流会などを開催し、大学に来ることができない寂しさや、不安などを少しでも解消できるように取り組んでいます。他の学科も同様に、オンライン交流会を開催するなど学生とのコミュニケーションを絶やさない工夫をしています。

■ 研究所・センターの取り組み

インクルーシブ教育研究センターでは、学生相談室においてオンラインカウンセリングを導入し、より多様な学生支援が行えるように環境を整えました。

■ オンラインイベント

本学が大切にしている、行事やイベントを可能な限りオンライン配信(ライブまたはオンデマンド)で開催しています。

受験生向けのオープンキャンパス、高校教員向け入学者選抜説明会は対面開催を予定していましたが、オンラインでの動画配信に切り替えました。

日本語日本文学科が主催する「ノートルダム清心女子大学日本語日本文学会第24回大会」は6月にオンラインで行われ、児童臨床研究所主催の「専門講座」は7月に行われる予定です。



受験生向けオンデマンド配信画面

新型コロナウイルス感染症対策徹底
今、一人ひとりができる対策を ——対策強化ポスター公開中

新型コロナウイルス感染症対策本部が2021年1月18日～3月8日の期間、感染症終息の願いを込めて、学生・教職員から感染対策に関するポスター(形式自由:書・写真・詩でも可)を募集しました。

11点の集まったポスターは学内ラウンジ等に掲示し、2021年度の学内の感染対策強化に活用しています。

また、学生一人ひとりの感染対策の意識を高めるため、一枚一枚をブログで配信しています。作成者の思いや学務部保健センターからのコメントを掲載して、温かみのある啓発活動を実践しています。



ポスター一覧はこちら

学内に新たな泡消毒液を設置

感染対策の更なる強化のため、学内45か所に自動式の「泡手指消毒剤」を設置しました。設置個所は多くの学生が使用する大教室及び学生・教職員・外来者など人流の多い箇所の出入口です。これまで手押しポンプ式を設置していた場所も自動式に変更しました。

【学生のみならず】効果的な手指消毒のタイミングは、「入退室時」「入退館時」など、場所が変わるときです。1回の使用量は1-2プッシュが目安です。しっかり感染対策を行いましょ。



■ 英語教育センター「今週の言葉」

附属図書館3階にある英語教育センター、セルフスタディ・ルーム入口前のホワイトボードに「今週の言葉」が書かれているのをご存じですか?英語教育センターのスタッフが輪番制で好きな言葉や心に残った言葉を伝えています。今だからこそ、みんなに伝えたい「言葉」を共有できるように、6月から大学ホームページブログでも「今週の言葉～selection～」の発信をはじめました。スタッフだけでなく、学生からも「今週の言葉」を募集しています。

同センターは、全学生の英語学習を支援するための教育機関です。セルフスタディ・ルームは自学自習のために自由に利用することができます。英語をはじめとする外国語関連書物、雑誌、英字新聞、パソコンなどを備え、本やDVDの貸し出しも行っています。英語学習相談室では、英語学習に関する悩みや相談に応じており、英検2次試験の模擬面接も行っています。そのほか、模擬授業やプレゼンテーションの練習などにも活用できる教室もノートルダムホール東棟3階に準備しており学科を問わず全ての学生が利用できます。



英語教育センター今週の言葉～selection～

■ 学生広報スタッフ「SPARKLE」企画会議を開催

2021年5月26日(水)に、「SPARKLE」第1回企画会議をオンライン開催しました。この会議は、学生広報スタッフに登録している学生と、広報室スタッフとで、大学の魅力発信や、大学広報誌の企画について話し合う会議です。第1回目は、3名の新入生が参加しました。自己紹介をし、1年から4年までが参加する中で、今不安なことや、困っていることなど意見交換しました。その中から「大学の歴史をもっと知りたい」「動画で大学の紹介をしたい」などの意見が上がりました。実現可能な企画については、SPARKLEと一緒に作り上げていく予定です。



大学の「今」を発信中 ——SNSで毎日更新

2021年5月21日に発令された緊急事態宣言、延長が決まり、6月20日まで全面遠隔授業となりました。一部の学生はキャンパスに入構できない日々が続いています。

そのため、「入学してから、しばらくキャンパスに立ち入れなくて寂しい」「キャンパスでの生活が恋しい」という声が学生からあがりました。そこで学生の皆さんに少しでも大学を感じてもらえるよう、毎日、大学キャンパスの様子を大学公式Instagramで発信することにしました。(5月19日より開始)

大学の「今」の風景や、在学生の皆さんがキャンパスに入れるようになったらぜひ立ち寄って欲しい清心のスポットを、「#一人になれる静かな場所」で紹介しています。そのほか、「サークルについて知りたい!」という要望に応え、クラブ・サークル活動の様子をInstagramのストーリーズで毎日紹介しました。クラブ紹介動画は、公式Youtubeチャンネルで1分バージョンを公開しています。



Instagramはこちら



YouTubeはこちら

附属図書館 データベースが学外からも利用できます

雑誌論文や新聞記事の検索に欠かせないデータベースは、学習・研究にとって重要なツールです。平常時は、学内端末からしか利用できないデータベースですが、遠隔授業支援や入構制限等への対応として、自宅から閲覧できるようにしています。図書の郵送サービス(貸出・返却・複写等)も引き続き行っています。

さらに、安全な学びの場所としての環境整備も行っています。自動貸出返却機を導入して対人接触の機会を減らすようにしたり、閲覧室には随所にパーテーションやサーキュレーターを設置したりしました。コロナ禍における学習・研究支援を続けていきます。



附属図書館HPはこちら

電話:086-252-5260
メール:libserv2@post.ndsu.ac.jp



大学による地方創生人材教育プログラム構築事業「吉備の杜」創造戦略プロジェクト推進の連携協定を締結

「吉備の杜」創造戦略プロジェクトとは、若者の地元就職と地域の活性化を図るため、学部3年次生から大学院生及び社会人を対象に大学・地域・企業が一体となって取り組む新しい教育プロジェクトを構築するものです。

本学は、文部科学省に選定された「大学による地方創生人材教育プログラム構築事業」(事業責任大学：岡山県立大学)の参加校として、「吉備の杜」創造戦略プロジェクト推進の連携協定を締結しました。

連携協定の調印式は、2021年3月17日(水)12:40から山陽新聞社さん太ホールにて行われ、本学からは山根道公副学長(当時)が出席しました。

本学は参加校として各大学や地域と連携し、人材育成及び地域活性化に寄与していきます。

(事業責任大学)岡山県立大学
(参加校)ノートルダム清心女子大学、中国学園大学
(参加地方公共団体)岡山県、笠岡市、総社市、備前市、赤磐市、真庭市
(参加企業・団体)中国銀行、山陽新聞社、RSK山陽放送、おかもまコープ、岡山県立大学協会、岡山県食品新技術応用研究会、システムエンジニアリング岡山、岡山県建築士事務所協会、岡山県経済団体連絡協議会



左から3人目(山根副学長)(当時)

大学キャンパスの環境整備

2021年2月下旬から大学キャンパスの環境整備が進められました。

学務部(112ND)の出入口を自動ドアに変更、カウンター(可動式)を設置し、学生がより相談しやすい形に改修しました。

附属図書館では、自動ドアと附属図書館内段差解消機の設置、また、学内スロープの改修整備等、キャンパスのバリアフリー化がすすめられました。



学務部のカウンター



附属図書館の自動ドア



世界自閉症啓発デーにブルーライトアップを実施

2021年4月2日(金)17:00~22:00の間、世界自閉症啓発デーに合わせて、本学ノートルダムホール東棟及び中央棟オラトリ(小聖堂)をブルーにライトアップしました。

ブルーは自閉スペクトラム症(ASD)のシンボルカラーで、癒やし、希望、平穏を表し、世界各地ASDの啓発に使われています。さらに、ブルーは本学のレジャカラーであり、聖母マリアを象徴する色でもあります。

今回、岡山県自閉症協会と共催するかたちで実施しました。岡山県自閉症協会とは、これまでも本学学生の自閉症への理解を進めるためにお力添えをいただけてきました。2020年4月に本学にインクルーシブ教育研究センターを設置したことをきっかけに、より一層協力しながら啓発を進めていけないだろうかというお話をいただき、今回の共催となりました。

2007年(平成19年)に国連で決議された世界自閉症啓発デー(4月2日)に、癒やし、希望、平穏を表す「ブルー」をシンボルカラーとしてイベントやライト

アップが世界各地で行われるようになっており、4月2日~8日の「発達障害啓発週間」に合わせ、各地でライトアップが行われています。



ライトアップされた東棟とオラトリ

「就職スケジュール」とキャリアサポートセンターでの支援

2021年度(2022年3月)卒業者の就職活動は、「2021年3月就職情報解禁(企業への応募、会社説明会等)、6月採用選考(面接)活動開始」というスケジュールで動いています。現時点では、2022年度以降も同様となる見込みです。この動きに対応するため、キャリアサポートセンターでは、学年に応じて次のような支援を行っています。

【4年生】

これまでの就職活動を振り返り、今後の進め方を考えることをテーマに「第4回キャリアガイダンス」を4月初めに実施しました。また、就職活動中の4年生に対しては、個別面談による支援も重点的に行っています。

【3年生】

4月中旬に、今後の就職活動の流れを理解し、企業等の採用選考に向けた準備(自己分析、業界・企業研究等)について考える「第1回キャリアガイダンス」を実施しました。

【3年生および1・2年生】

近年、業界・職務理解を深める貴重な機会となることから、企業等が実施する「一日仕事体験」や「インターンシップ」に早い時期から参加する学生が増えています。8月以降に実施されるインターンシップに向けて、4月~7月にかけて情報提供を行っています。

上記以外にも、様々なセミナーやガイダンスを実施しています。

就職活動に関して、不明な点等ございましたら、キャリアサポートセンターまでお問い合わせください。

キャリアサポートセンター 電話:086-252-6655

新任者に聞く!

深谷 信介教授 (人間生活学部人間生活学科)

いろいろな「窓」を開けて 見ることの大切さを伝えたい



慶應義塾大学文学部人間関係学科卒業、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻修了。リベラルアーツ実践研究。メーカー・シンクタンク・外資系エージェンシー・広告会社などを経て現職。マーケティング・ブランディング・コンサルティング・デザイン・クリエイティブを手法知領域としつつ、くらしまるごと全分野に向き合い、超学際の実践/研究を行う。総務省地域力創造アドバイザー、千葉県地方創生総合戦略推進会議委員、富山市政策参与、名古屋大学未来社会創造機構特任教授ほか。2021年4月から現職。
著書に『日本トコトコ』(ハーベスト出版)、『ほんとうの「哲学」の話をしよう - 哲学者と広告マンの対話』(共著、中央公論新社)

本学に来られて、どんな印象をお持ちになりましたか?

実際にキャンパスに立ってみると、その佇まいというのでしょうか…圧倒的に魅力的ですね。今(6月)は学生の姿が見えないのですが、それでも建物が生きている気がするのです。そこに人がいる感じ、今までここで学んできた学生の日々の生活の営みが積層しているような、温かさを感じますね。

先生は「広告マン」をはじめとして企業で活躍してこられましたね。これまでのお仕事や、大学教授に「転身」を決められた動機などについて、お聞かせください。

もともとは車が好きだったので、自動車関連のメーカーに就職したんです。たまたま社内グループのシンクタンクができて、そこでマーケティングの仕事をするようになりました。その後、広告会社に移り、商品開発やCMづくり、事業開発から経営のサポートまで、仕事の領域が広がりました。それはとても楽しかったのですが、あるときから山陰などで地方創生の仕事に携わるようになって、東京中心

の経済のあり方に疑問を持つようになりました。地域に生きる人の暮らし方の、根源的な豊かさに気づいたのです。それでそんな折に、コロナ禍の状況もあって、自分の生き方を見つめ直し「やりたいことをやったほうがいい」と思って、ここにやってきました。

ご専門である、マーケティングやブランディングの視点から、本学の大事にすべき特徴や魅力を、どのようにお考えですか?

三つのキーワードが浮かびます。一つは「女性性」。男性主導の社会が行き詰まっている今、女性の能力の中に何か本質的に新しいものを生み出す可能性を感じます。二つ目が「宗教性」。どの宗教を信じるかは自由ですが、「見えないもの」をも信じられる、という側面を自分の中に持っていることは強みだと思うのです。三つ目が「リベラルアーツ」。人は同じものを見ているようでいて、それぞれのパースペクティブ(視点・視座)がある。色々な側面から物ごとを見ようとする意識を持たないと、気づけないことがあります。いろいろな「窓」を開けて見ることの大切さを知っていると、社会

に出てからのレジリエンス(適応力)が全然違うと思いますね。

予測不可能なこの社会にあって、大事にすべきなのは、長い伝統の中で培われてきた大学の「佇まい」の絶対的な価値をかみしめ、強みを壊さずに、それを学生一人ひとりが受け止められるようにし続けていくことだろうと思っています。

最後に、これからの教育への抱負をお聞かせください。

以前も非常勤で大学の教壇に立っていて、授業の前と後で本当に学生が変わっていくことに、無償の喜びのようなものを感じるようになりました。人との出会いがきっかけで世界が広がる感覚、本学でもそれを学生に広く伝えられたら、と思っています。

ありがとうございました。

(取材:2021年6月17日、100NDにて/
聞き手:広報室・大学アーカイブ運営委員 崎川修教授)



深谷教授のブログはこちらをご覧ください。

学外活動

湯澤 美紀准教授(現 教授) 2020(令和2)年度 社会教育功労者表彰

文部科学大臣が表彰する2020年度の社会教育功労者表彰に、人間生活学部児童学科湯澤美紀准教授(現 教授)が選ばれ、2021年3月11日に学内で表彰状が授与されました。

社会教育功労者表彰は、地域における社会教育活動を推進するため、多年にわたり社会教育の振興に功労のあった者、及び全国的見地から多年にわたり社会教育関係の団体活動に精励し社会教育の振興に功労があった者等に対し、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰するものです。

湯澤教授は岡山子どもの本の会を中心として活動し、また岡山県子ども読書活動推進会議の会長として県の子どもの読書活動推進計画をまとめるなど、子どもの読書活動の環境づくりに貢献しています。



学外活動

杉田 結衣子さん「MOS世界学生大会2021(パワーポイント部門)」日本代表選考優秀者に選出 2年連続快挙

文学部日本語日本文学科4年の杉田結衣子さんが、「MOS世界学生大会2021日本代表選考」パワーポイント部門にて、日本代表選考優秀者に選出されました。昨年2020年に引き続き、2年連続で日本代表に選ばれる快挙です。

「MOS世界学生大会」は年に一度学生を対象に「マイクロソフトオフィススペシャリスト」を通して、社会人として必要なスキルを身につけ、さらに卒業後には国際的に活躍できる人材育成を目的として開催している、

世界規模のパソコン大会です。

杉田さんは1次選考、2次選考を経て、1万7千人を超える中から、日本代表選考優秀者4名(各部門2名、ワード部門は該当者なし)のうち、パワーポイント部門に選出されました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、米国に各国代表が集まる形での決勝戦(8月開催予定)は中止し、11月に日本国内からオンラインで決勝戦に参加します。

学内活動

学生たちの卒業研究を紹介
「WEB卒論」公開

リベラル・アーツ教育を実践する本学では卒業論文を全学生の4年間の集大成として位置付けています。2020年度はコロナ禍のため、卒業論文発表会をオンラインで行ったり、発表会場への下級生の参加を取りやめたり、規模を縮小して実施せざるを得ませんでした。

そのため、本学ホームページに特設サイトを設け、発表会や制作展の様子を配信しています。

年間を通して各学科の卒業論文の題目や卒業論文の意義などをお伝えしてまいりますので、ぜひご覧ください。



WEB卒論はこちらをご覧ください。

教員の著書紹介



『女性受刑者とわが子をつなぐ絵本の読みあい』(共著) 人間生活学部 児童学科 村中 李衣教授

著者情報：村中李衣 編著、中島学 著 サイズ・頁数：A5判 190頁
出版社：かもがわ出版 金額：1,800円+税
発行日：2021年6月30日

日本初の官民協働刑務所・美祿社会復帰促進センターで実践されている矯正プログラム<絆プログラム>開発から12年間の記録を綴った。

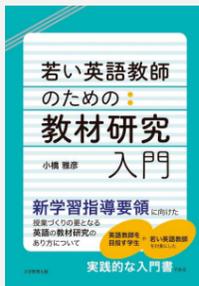
絵本の読みあいを矯正の場に活かすことで、受刑者処遇の未来に向けてどのような可能性が見えてくるのかを模索している。美祿社会復帰促進センター元センター長で法務省札幌矯正管区長の中島学氏と共著。



『新・教職課程演習 第5巻 教育心理学』(共著) 人間生活学部 児童学科 湯澤 美紀教授

著者情報：湯澤美紀 著、外山美樹・湯澤正通 編 サイズ・頁数：A5判 205頁
出版社：協同出版 金額：1,800円+税
発行日：2021年6月

教職を目指す者が身につけるべき教育心理学の基礎知識を65のQ&Aにまとめたものである。湯澤は、第4章「領域固有の学習と教育」において、「日本における英語学習の課題」を、第9章「発達障害と特別な支援」において、「発達障害児者への教育の現状と課題」「発達障害を抱える児童生徒の学習の課題」を論じた。



『若い英語教師のための教材研究入門』 英語教育センター 小橋 雅彦准教授

著者情報：小橋雅彦 著 サイズ・頁数：A5判 151頁
出版社：大学教育出版 金額：1,800円+税
発行日：2021年4月20日

英語教師を目指す学生やより良い授業を目指す若い英語教師を対象として、「教材研究」の在り方についての解説書である。主な内容は、「教材研究」の中核を成す「教材の吟味」「教材の解釈」「指導方法の検討」について、「説明文」と「物語文」の2つのテキストタイプの指導を中心として、教科書教材を例に取りながら具体的に記述している。どのような時代にあっても英語教師として求められる力を「不易」の部分として記述すると同時に、新学習指導要領の実施に伴いこれまでの指導方法に関して知見の再構築が必要とされる「流行」の部分解説している。本書は、ノートルダム清心女子大学学内出版助成による刊行物です。



『遠藤周作事典』(共著) キリスト教文化研究所 山根 道公教授 / 文学部 日本語日本文学科 長原 しのぶ教授

著者情報：遠藤周作学会 編、編集責任者：川島秀一・山根道公 サイズ・頁数：A5判 558頁
出版社：鼎書房 金額：9,500円+税
発行日：2021年4月15日

本書は、『遠藤周作文学全集』に収録された全作品と、単行本として刊行された全ての小説・戯曲・評論・エッセイ、及び遠藤と関係する人物・事項を立項し、さらに国際的な評価と研究動向及び翻訳目録等も付し、国民作家及び世界的カトリック作家としての全貌が見渡せる事典である。また「小説等作品索引」において小説、戯曲等全作品名を掲載することで、どのように多彩で膨大な作品を書いた作家か、その全容を提示した。2020年に発見された未発表作品「影に対して」の項目も収録。

卒業論文で遠藤周作を取り上げ、卒業後も遠藤周作学会と関わる日本語日本文学科の卒業生3人も執筆している。(竹原陽子 日本語日本文学専攻 博士前期課程 2015年3月修了、井上万梨恵 日本語日本文学科 57期 2009年3月卒業、川崎友理子 日本語日本文学科 63期 2015年3月卒業)



『栄養管理と生命科学シリーズ 基礎栄養学』(共著) 人間生活学部 食品栄養学科 小林 謙一教授

著者情報：小林謙一 編著 サイズ・頁数：B5判 400頁
出版社：理工図書 金額：3,500円+税
発行日：2021年4月14日

本書は、栄養学の基礎的能力および科学的基盤を確固なものとすることを主眼としている。また本書は、管理栄養士国家試験を受験する学生の「基礎栄養学」分野の教科書であるが、それにとどまらず、5年に一度改定される「日本人の食事摂取基準」に記載されている内容を深くかつ容易に理解できるようにすることを狙いとしている。小林は、本書の編集および執筆(第2章、第3章、第9章)を行った。



『ねむろんろん』 人間生活学部 児童学科 村中 李衣教授

著者情報：村中李衣 文、こしだミカ 絵 サイズ・頁数：A4変型上 32頁
出版社：新日本出版社 金額：1,500円+税
発行日：2021年4月10日

北海道の東端、根室の地を舞台に、豊かな自然の力を借りながら生きる人々の生活の様子と、生き物たちの様子を交互に描いた。「ねむろんろん」ということばは、響きあういのちのうたのようでもあり、全ページを通して声を出していくと、心地よい大自然の子守歌のように聞こえる。地元の小学生たちとの約束により、『いつか、太陽の船』の姉妹編として、作成された。



『万葉集の基礎知識』(共著) 文学部 日本語日本文学科 東城 敏毅教授

著者情報：東城敏毅 著、上野誠・鉄野昌弘・村田右富実 編 サイズ・頁数：四六変形判 456頁
出版社：KADOKAWA 金額：2,400円+税
発行日：2021年4月

日本最古の歌集『万葉集』。そのすべてを1冊で見渡す『万葉集』研究の手引書。山部赤人・柿本人麻呂・大伴旅人・大伴家持など、著名な歌人たちの事績、歌のかたちや施されたくふう、代表的な写本や歌に使われた漢字、時代別の読まれ方の変遷、注釈書の歴史など、楽しみながら学べる知識が満載されている。また、代表的な歌の鑑賞方法、知っておきたい用語小辞典、最新研究を反映した万葉関連地図も収録。42名の第一線で活躍する研究者による、最高の『万葉集』入門書である。



『コンパス 子ども理解 -エピソードから考える理論と援助-' (共著) 人間生活学部 児童学科 湯澤 美紀教授

著者情報：湯澤美紀 著、上田敏文・香曾我部琢 編著 サイズ・頁数：B5判 133頁
出版社：建帛社 金額：1,900円+税
発行日：2021年4月

保育の起点としての子ども理解を、発達・臨床心理学関連の理論やエピソードを読み解くことを通してより深く理解し、より実践力が高められるように構成。湯澤は、8章「子ども理解を深める保育者を育てる」を担当した。保育者養成課程におけるカリキュラムを「子ども理解」の視点から整理したうえで、学生の「子ども理解」が深まる様子を例示し、養成課程における学生の成長の姿を描き出した。



4月発行以前の著書は、こちらからご覧ください。

役職者の紹介

2021年4月1日付



学長
津田 葵
学園理事長



副学長(教学担当)
本保 恭子
人間生活学部教授



副学長(経営担当)
豊田 尚吾
人間生活学部教授



学長補佐
小林 修典
キリスト教文化研究所教授



文学部長
大学院文学研究科長
山下 美紀
文学部教授



人間生活学部長
大学院人間生活学専攻科長
大学院人間複合科学専攻主任
戸田 雅裕
人間生活学部教授



英語英文学科長
大学院英語英米文学専攻主任
木津 弥佳
文学部教授



日本語日本文学科長
大学院日本語日本文学専攻主任
東城 敏毅
文学部教授



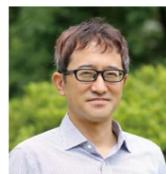
現代社会学科長
大学院社会学専攻主任
紺谷 亮一
文学部教授



人間生活学部長
大学院人間生活学専攻主任
清水 純一
人間生活学部教授



児童学科長
大学院人間発達学専攻主任
湯澤 美紀
人間生活学部教授



食品栄養学科長
大学院食品栄養学専攻主任
長濱 統彦
人間生活学部教授



日本語日本文学科
中井 賢一
文学部教授



日本語日本文学科
長原 しのぶ
文学部教授

新任者の紹介



日本語日本文学科
江草 弥由起
文学部講師



人間生活学科
大東 正虎
人間生活学部教授



人間生活学科
深谷 信介
人間生活学部教授



児童学科
西山 節子
人間生活学部講師



食品栄養学科
熨硝岩 政樹
人間生活学部准教授

2021年度 新任の教職員

2021年4月1日付

教員		
学長 教授	キリスト教文化研究所	津田 葵
文学部 教授	日本語日本文学科	中井 賢一
文学部 教授	日本語日本文学科	長原 しのぶ
文学部 講師	日本語日本文学科	江草 弥由起
人間生活学部 教授	人間生活学科	大東 正虎
人間生活学部 教授	人間生活学科	深谷 信介
人間生活学部 講師	児童学科	西山 節子
人間生活学部 准教授	食品栄養学科	熨硝岩 政樹
職員		
入試広報部 部長		起塚 郁夫
入試広報部 参与		波多野 徹
食品栄養学科 実験実習助手		石井 みのり
食品栄養学科 実験実習助手		故引 香穂

2020年度 退職の教職員

2021年3月31日付

教員		
学長 教授	キリスト教文化研究所	原田 豊己
文学部 准教授	英語英文学科	山部 順治
文学部 教授	日本語日本文学科	綾目 広治
人間生活学部 教授	児童学科	石原 金由
人間生活学部 客員教授	食品栄養学科	逸見 眞理子
人間生活学部 助手	食品栄養学科	多賀 実紀
職員		
学務部 事務部長		劔持 弘康
入試広報部 部長		松沢 克彦
入試広報部 参与		藤井 睦史
施設企画管理部(警備)		藤原 省
食品栄養学科 実験実習助手		金谷 幸佳

2021年度 退職の職員

2021年6月30日付

職員	
事務部 職員	小林 裕

ノートルダム清心女子大学教育基金<一粒の麦>等へのご協力お礼

●2020年度寄付金

「一粒の麦」などを通じて、日頃から温かいご支援をいただき、心より感謝申し上げます。2020年度寄付金について、右記のとおりご報告申し上げます。

本学では、コロナ禍のもと、これからも学生支援に全力を挙げてまいります。引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

使途名	寄付金額	件数
学術研究・教育活動の奨励または支援	¥91,000	5
教育研究環境の拡充	¥160,000	3
国際交流・グローバル化	¥53,000	2
本学学生に給付する学資	¥572,000	11
目的は問わない	¥1,869,000	45
その他	¥1,680,841	7
合計	¥4,425,841	73

2021年度学内暦(7月~12月)

7/9	第1期定期試験・授業日	9/25	教育懇談会
7/15~8/5	第1期定期試験・授業日	9/28	秋季卒業証書・学位記授与式 [秋季大学院学位記授与式]
7/22	海の日		総合型選抜
7/23	スポーツの日	10/16~17	スポーツデー
7/24	休講日が生じた時の代替授業日	10/23	文化の日
8/2~5	第1期定期試験・授業日	11/3	大学祭準備(休講)
8/6	第1期定期試験・補講 予備日	11/5	大学祭(休講)
8/6~9/21	夏季休暇	11/6~7	大学祭片付け(休講)
8/7~15	学内施設閉鎖期間	11/8	勤労感謝の日
8/8	山の日	11/23	追悼ミサ
8/9	振替休日	11/26	学校推薦型選抜
8/25~27	追試験・第1期定期試験予備日	11/27	創立記念日(休業)
9/17	大学院入学選抜(秋季)	12/8	クリスマスミサ
9/20	敬老の日	12/23	クリスマス(休業)
9/22	第2期授業開始	12/25	冬季休暇
9/23	秋分の日	12/28~1/4	

編集後記

3月に本学を卒業された皆様おめでとうございます。新入生の皆様ご入学おめでとうございます。2021年度も新型コロナウイルス感染症の影響は続き岡山も2度目の緊急事態宣言が発出され、学生はオンライン授業を主とした大学生活を送っています。行事では、入学宣誓式は挙行できませんでしたが、キャップ・アンド・ガウン授与式は中止となりました。そのような中でも、本学の状況や様子をお伝えできるよう大学ホームページや、学報を通じて情報を発信していきます。学報発行におきましては、ご協力くださいました卒業生、在学生、教職員の皆様に感謝いたします。(広報室)